

自立援助ホーム ミモザの家

ミモザの家の me-mo (みーも) ちゃん！
me も「私も」がおさまりのいっしょが
大好きなミモザの家のマスコットガール



だいじょうぶ・・・

そばにいるからね



所在地 奈良県奈良市尼辻北町 1-27
ホームページ <https://www.naranokai.org/>
アクセス 近鉄橿原線「尼ヶ辻駅」より徒歩7分

団体情報

■ こんな人のために	おおむね 15 歳～20 歳の家庭で生活することができない若者
■ こんなことができます	生活ができる場の提供と就労支援、就労して自立するまでのサポートや自立後の相談援助（ただし、原則としてこども家庭センター等関係機関からの依頼・措置に基づきます）

お問い合わせ

■ 電 話	0742-55-8331	月～金 9時～17時
■ F A X	0742-55-8331	
■ メ ー ル	mimosanoie@kcn.jp	

団体の特色

■ 沿 革	<ul style="list-style-type: none">■ 2010年 「奈良に自立援助ホームを作る会」として発足。元施設職員、思春期・青年期の子育て中の親、大学教員、弁護士等が関わり、NPO 設立に向けて準備。■ 2012年11月 NPO 法人の認証を取得。■ 2013年4月 自立援助ホーム「あらんの家」を開所。■ 2020年5月 自立援助ホーム「ミモザの家」を開所。
■ 活動理念	自立援助が必要と思われる青少年に対して、義務教育終了後の自立を図るため、生活の基盤となる自立援助ホームを設立し、その運営に必要な体制、後援体制の確立に関する事業を行うことにより、青少年の健全育成に寄与します。
■ 活動の特色	生活する場の提供と生活支援、就労支援、自立支援、自立後のアフターケア

■ スタッフ	常 勤	女性 3名	非常勤	女性 5名
■ 現在の利用者 (R6年8月現在)	性 別	女性 4名		
	年 齢 層	10代 4人		

支援内容、費用など

■ 生活の場を提供	義務教育終了後から概ね20歳になるまでの行き場の見つからない女子、家庭の崩壊や虐待等で居場所のない女子6名を定員として、生活をスタッフと共にすることで、「第二の家庭」として、暖かく、厳しさも備えた少女の自立を支援する施設。
■ 就労支援 ■ 就学支援	入居者の仕事探しをする。ハローワークを初め、青少年の就労のために活動をしている他機関と繋がり、協力・協働して子どもの就労支援をします。また、学業を望む入居者には、ミモザの家から通学することも可能です。
■ 自立支援	ミモザの家は、女の子がひとりで生きていくための準備を、一緒に暮らしながら備えていく場所です。ここで暮らす間は、生活するうえで、つまずいたり、ころんだりしてもそばにいます。スタッフは、自立を決めた入居者に、自分の人生を生きてもらいたいと願っています。 「自分で決めたことだけが、どんなに苦しくても乗り越えられるから」ミモザの家から贈る最初の言葉です。そのために、ミモザの家では、「3つのアクション」にチャレンジしていけるように、応援しています。 1、自分で考える 2、優先順位をつける 3、自分で決める さあ、ここからがスタートです。
■ 自立後のアフターケア	自立した後も里帰りができる家であること、困った時には戻ってきて相談ができる場であることを目指します。
■ 一時保護としての利用	緊急時には一時的に過ごすことができます。
■ 費用	寮費として毎月3万円を納めていただきます。 ※学生は、減免制度あり

メッセージ

■ ホーム長から	白と黒って正反対じゃない。無彩色っていう共通点がある！ 無彩色のようにいろんなみんなを繋げる【ミモザの家】でありたいと思っています。 ミモザの家は女の子たちのおうち…Girls, Be Ambitious 安心して夢見る少女になれますように…本当に叶えたい未来にたどり着くまで勇気と根気をもてますように… そんな思いで「元気で楽しく」を合言葉にしたスタッフがミモザの家で待っています。
■ スタッフから	ミモザでいろんな人と出会って、そのつながりを大切にしていく中で、これからこんなことしてみたいなあ、こういう風になれたら良いなあと感じて、やがて自分自身で考え、行動していけたら良いですね。一步一步の成長を見守っていきたいと思っています。